

議案第 9 3 号

明石市空家等の適正な管理に関する条例の一部を改正する
条例制定のこと

明石市空家等の適正な管理に関する条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和 6 年 1 1 月 2 7 日提出

明石市長 丸 谷 聡 子

明石市空家等の適正な管理に関する条例の一部を改正する条例

明石市空家等の適正な管理に関する条例（平成２７年条例第５号）の一部を次のように改正する。

改 正	現 行
<p>第３条 （略）</p> <p><u>（空家等対策計画）</u></p> <p>第３条の２ 市は、法第７条第１項の規定により、<u>空家等対策計画を定めるものとする。</u></p> <p>２ <u>空家等対策計画においては、次に掲げる事項を定めるものとする。</u></p> <p>（１） <u>空家等に関する対策の対象とする地区及び対象とする空家等の種類その他の空家等に関する対策に関する基本的な方針</u></p> <p>（２） <u>計画期間</u></p> <p>（３） <u>空家等の調査に関する事項</u></p> <p>（４） <u>所有者等による空家等の適切な管理の促進に関する事項</u></p> <p>（５） <u>空家等及び空家等の跡地の活用の促進に関する事項</u></p> <p>（６） <u>特定空家等に対する措置その他の特定空家等への対処に関する事項</u></p> <p>（７） <u>住民等からの空家等に関する相談への対応に関する事項</u></p> <p>（８） <u>空家等に関する対策の実施体制に関する事項</u></p> <p>（９） <u>その他空家等に関する対策の実施に関し必要な事項</u></p> <p>３ 市は、<u>法第７条第１２項（同条第１４項において準用する場合を含む。）の規定により、空家等対策計画を定め、又はこれを変更したときは、遅滞なく、これを公表しなければならない。</u></p> <p>４ 市は、<u>空家等に関する情勢の変化を勘案し、及び空家等に関する施策の効果に関する評価を踏まえ、必要があると認めるときは、空家等対策計画の見直しを行い、必要な変更を行うものとする。</u></p> <p>第４条～第７条 （略）</p>	<p>第３条 （略）</p> <p><u>（新 設）</u></p> <p>第４条～第７条 （略）</p>

<p>(<u>管理不全空家等又は特定空家等</u>に対する勧告に関する意見聴取等)</p> <p>第8条 市長は、<u>法第13条第2項又は法第22条第2項</u>の規定による勧告をしようとするときは、あらかじめ、市長が別に定める審議の手続を経るものとする。</p> <p>2 市長は、<u>法第13条第2項又は法第22条第2項</u>の規定による勧告をしようとするときは、規則で定めるところにより、あらかじめ、当該勧告に係る<u>管理不全空家等又は特定空家等</u>の所有者等に意見を述べる機会を与えるものとする。</p> <p style="text-align: center;">以 下 略</p>	<p>(<u> </u>特定空家等に対する勧告に関する意見聴取等)</p> <p>第8条 市長は、<u> </u>法第22条第2項の規定による勧告をしようとするときは、あらかじめ、市長が別に定める審議の手続を経るものとする。</p> <p>2 市長は、<u> </u>法第22条第2項の規定による勧告をしようとするときは、規則で定めるところにより、あらかじめ、当該勧告に係る<u> </u>特定空家等の所有者等に意見を述べる機会を与えるものとする。</p> <p style="text-align: center;">以 下 略</p>
<p>備考</p> <p>1 改正部分は、下線の部分である。</p> <p>2 改正の欄に「(削 る)」とある場合は、現行の欄の改正部分を削る。</p> <p>3 現行の欄に「(新 設)」とある場合は、改正の欄の改正部分を加える。</p>	

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

(提案理由)

本案は、空家等対策計画に係る規定を新設するほか、管理不全空家等の所有者等に対する勧告に係る事前の意見聴取手続等について定めるため、条例の一部を改正しようとするものである。